

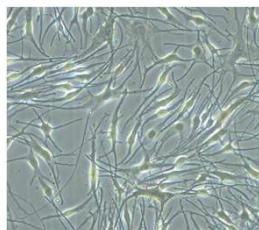
### < 試験概要 >

お送り頂いた被験物質を用いて、細胞試験を行いIC50値を算出致します。  
IC50値の算出のみならず、スクリーニング的な試験をご希望の方や簡便に阻害作用を検証されたい方も柔軟に試験スケールを検討の上、ご提案致します。

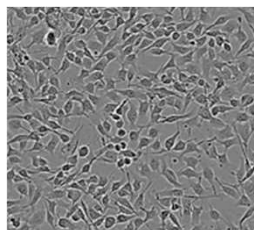
#### メラノサイトとは

メラニン色素は脊椎動物では主に皮膚や毛組織のメラノサイト（メラニン細胞）のチロシナーゼにより合成され紫外線から細胞を保護します。しかし過度な紫外線や物理的ストレスによりメラニン産生が過剰となると皮膚に沈着しシミの原因となります。チロシナーゼ活性を阻害する物質は美白作用や褐変抑制作用をもたらす、促進する物質は白髪を抑制する作用を持つことが報告されています。

本試験では正常ヒトメラノサイトもしくはマウスB16細胞株を用いて被験物質を処理し細胞でのメラニン産生抑制を検証いたします。



正常ヒトメラノサイト



B16細胞（マウス）

#### 基本試験内容

##### 予備検討試験（細胞毒性試験）

被験物質 7 段階濃度、N=3 にて使用細胞における細胞毒性試験を実施します。

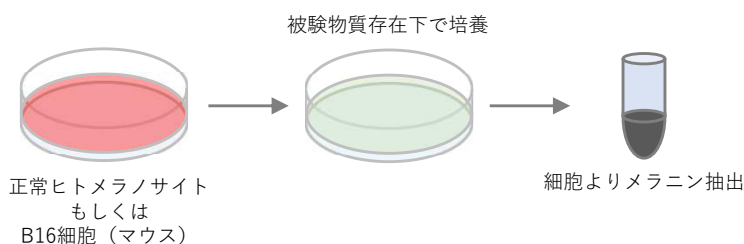
##### 本試験

予備検討試験の結果から無毒性の被験物質濃度領域にて細胞に処理・培養します。

その後、細胞よりメラニン抽出しメラニン量を測定いたします。

IC50付近の濃度を含む 5 段階濃度、N=3 にて試験を実施し、IC50値を算出致します。

#### 試験の流れ



#### ご注文方法／納期

下記の情報を頂きまして、都度お見積りとさせて頂いております。

- ・被験物質の種数、性質（溶媒や水への溶解性）
- ・細胞の由来生物（ヒト、マウスからご選択下さい）

※本製品は研究用です。研究用以外には使用できません。